

<霊的備え>

神よ 私たちはあなたの宮の中で あなたの恵みを思いました。

神よ あなたの御名と同じく あなたの誉れは地の果てにまで及んでいます。

あなたの右の手は義に満ちています。 (詩篇 48:9-10)

<理解の手引き>

主は、マムレの檜の木（ヘbron北方の地）で、アブラハムに現われました。主は三人の旅人の姿を通して彼に現れたのです。主がアブラハムに現れた目的は二つありました。

一つは、サラが男の子を産むことを告げるためであり、もう一つは、アブラハムの甥ロトが住んでいるソドムの滅亡を知らせるためでした。

主は思いがけない時にアブラハムの日常生活の中で現れたのです。しかも、主は決して光輝く栄光の姿ではなく、普通の旅人のような姿で現れたのです。アブラハムは、この旅人に対して、最大限の礼儀をもってもてなしたのであります。彼は決して自分の親切を押し売りせず、相手の意志を尊重して「ご主人、お気に召すなら」と言っています。

ここに彼の謙遜を見ることができます。私たちもこのような信仰を身につけたいものです。いつ、どのような形で主が私達の所に来られるか分からないのですから。

<考えてみよう>

(観察) アブラハムは、三人の旅人に対して、最大限のもてなしをしましたが、それは彼のどのような言動の中に見ることができますか？

.....

.....

.....

(解釈) アブラハムは、この三人の旅人に対して、何故このようなもてなしをしたのですか？

.....

.....

.....

(適用) このアブラハムの行動から、あなたは何を学ぶことができますか？ (マタイ 25:40 参照)

.....

.....

.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....

.....

.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....

.....

.....